



オープン SO6102TG/TB3
取扱説明書

目次

注意事項

1 注意事項	P3
1.1 安全に関する注意	3
1.2 取扱に関する注意	5
1.3 取扱説明書に関する注意	5
1.4 取扱説明書について	5
1.5 メーカー責任	5
1.6 製品ラベルに関する注意	5
1.7 廃棄に関する注意	5
1.8 エネルギーを節約するには	6
1.9 庫内照明	6

本製品について

2 本製品について	P7
2.1 各部名称	7
2.2 操作パネルについて	7
2.3 その他の部品について	8
2.4 アクセサリーについて	8
2.5 特別アクセサリ（別売）について	9

ご使用について

3 ご使用について	P10
3.1 初めてお使いになる前に	10
3.2 アクセサリーの使い方	10
3.3 ディスプレイ	11
3.4 初回使用時	11
3.5 オープンの使い方	12
3.6 クッキングガイド	16
3.7 アクセサリーガイド	17
3.8 特殊機能	17
3.9 便利な機能	22
3.10 設定	22
3.11 その他の設定	25

お手入れについて

4 お手入れについて	P26
4.1 本製品のお手入れについて	26
4.2 ドアのお手入れについて	26
4.3 蒸気洗浄について	29
4.4 追加メンテナンス	30

設置について

5 設置について	P32
5.1 電源への接続	32
5.2 設置について	32

この度はイタリア SMEG 社製 オープン「SO6102TG/TB3」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。事故や製品の破損を防ぐため、製品の設置時や初めて使用される前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
読み終わったあとは大切に保管してください。

注意事項

1. 注意事項

1.1 安全に関する注意

怪我や事故を防ぐために、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。

注意：オープン庫内およびオープンのアクセサリ部分は使用中に高温となります。本製品にお子様を近づけないでください。また、本製品の使用中はヒーター部分に絶対に触れないでください。

- ・加熱したオープン庫内で食材の出し入れをしたり、棚を調整したりする際は、耐熱性のある鍋つかみをご使用ください。
- ・発火した場合、絶対に水で消火しないでください。直ちに本製品の電源を切り、適切な素材で炎を覆って消火してください。

《小さなお子様及び障がいを持つ方への配慮》

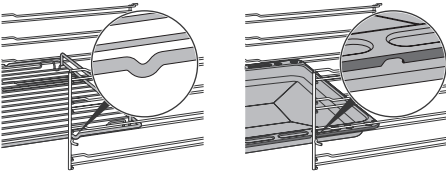
- ・感電や火傷等の事故防止のため、8歳未満のお子様や身体的障がい・精神的障がい・知的障がい・発達障がい等をお持ちの方による、単独でのご使用はお控えください。お使いになる場合は、安全な使用責任を取る事ができる大人の方が必ず補助を行うようにしてください。
- ・本製品でお子様ที่遊ばないようにご注意ください。
- ・本製品を使用中は、お子様を近づけないようにし、目を離さないようにしてください。火傷やケガのおそれがあるため、本製品で遊ばせたり、操作パネルを押させたりしないでください。
- ・梱包材やその一部を放置しないでください。梱包材やビニール袋は窒息の危険があるため、お子様が遊ばないように十分に注意してください。
- ・お子様に一人で本製品の掃除やお手入れをさせないでください。
- ・調理をしている間は、定期的に状態を監視してください。調理時間が短い場合でも、目を離さないでください。
- ・油は加熱により発火する危険があります。油を使用した調理中や脂が出る調理中には、この製品から離れないようにしてください。
- ・調理直後の熱くなったトレイに直接水をかけないでください。

- ・調理中はオープンのドアを閉めてください。
- ・加熱したオープン庫内で食材の出し入れをしたり、調理が終了したりした際には、ドアを数秒間 5cm ほど開けて蒸気を放出し、その後完全に開けるようにしてください。
- ・オープンドアの隙間に金属製の物がたつた物（ナイフやフォークなど）を挿入しないようにしてください。
- ・本製品ご使用後は必ず電源スイッチをお切りください。
- ・本製品の近くで可燃物を使用したり、保管したりしないでください。
- ・本製品の使用中は、近くでスプレー製品を使用しないでください。
- ・本製品の改造は絶対に行わないでください。
- ・本製品の設置作業は、必ず専門技術者が行うようにしてください。
- ・お客様ご自身による本製品の修理は絶対に行わないでください。設置、メンテナンスおよび修理は、必ず専門技術者が行うようにしてください。
- ・電源プラグを抜く時は、ケーブルを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。
- ・電源コードが破損した場合、危険を伴うおそれがあります。直ちに「販売店」または「お客様相談窓口」に連絡し、修理の依頼をしてください。

注意事項

機器を破損する危険

- ガラス部分のお手入れをする際は、研磨剤や粉末洗剤、シミ取り剤、たわし、研磨スポンジなどを使用しないでください。これらはガラスの表面を傷つけるおそれがあります。代わりに木製またはプラスチック製の道具を使用してお手入れを行ってください。
- スチール製や金属の表面仕上げ（アルマイト、ニッケルメッキ、クロムメッキなど）の部分には、塩素、アンモニア、漂白剤を含む掃除用品は使用しないでください。
- ストッパー付きラックとトレイは棚の奥までしっかりと挿入してください。誤ってラックが引き出されないように、必ず安全ストッパーが下向きになるように挿入してください。



- 本製品のお手入れに高圧スチームクリーナーを使用しないでください。
- 本製品の換気口を塞がないでください。
- 火災の危険があるため、オープン庫内に物を入れたままにしないでください。
- お部屋を暖める目的で本製品を使用しないでください。
- 食材の調理にプラスチック製の皿や容器を使用しないでください。
- 密閉された缶や容器をオープンで加熱しないでください。また、これらを庫内に置かないでください。
- 調理中に使用しないすべてのトレイとラックは本製品から取り外してください。
- アルミホイルなどを床面に敷かないでください。熱の蓄積によりオープンが破損するおそれがあります。
- クッキングシートをご使用する場合は、庫内の熱風循環を妨げないようにご注意ください。
- 開いたドアの内側ガラス枠の上にフライパンやトレイを置かないでください。
- 開いたドアに過度の荷重をかけないでください。
- 本製品の上に座らないでください。

設置とメンテナンス

- 本製品は、ボートやキャンピングカーには設置しないでください。
- 本製品を設置の際には、二人以上で作業してください。
- 本製品を設置したり移動したりする際には、ドアをつかまないでください。
- 過熱を防ぐため、本製品の前面に装飾用のドアやパネルを設置しないでください。
- 本製品の設置作業、および修理は、必ず専門技術者が行うようにしてください。
- 電気系統の接続は、必ず資格を有する電気技師が行うようにしてください。
- 本製品は、電気系統の安全基準に従って、接地（アース）接続してください。
- 少なくとも 90℃ の温度に耐えられるケーブルを使用してください。
- 端子供給線のネジは、1.5 ～ 2 Nm のトルクで締め付けてください。

警告：本製品の設置の際には、電源ケーブルが損傷しないように注意してください。

- 本製品に関する作業（設置、メンテナンス、修理、位置調整、または移動）を行う際には、必ず保護具（PPE）を使用してください。
- 本製品に対して何らかの作業を行う前には、必ず電源スイッチを切ってください。
- プラグまたは固定接続の場合、本製品を設置後は、機器の電源を切断できるようにスイッチを設けてください。
- 設置規則に従い、カテゴリ III の過電圧条件において完全な電気の切断ができるように、電源線に全極回路ブレーカーを取り付けてください。

警告：本製品の庫内灯の交換の際は、必ず電源スイッチを切ってから作業してください。感電のおそれがあります。

- 本製品に使用されている庫内灯は家庭用電化製品用です。家庭用照明として使用しないでください。
- 本製品は、海拔 4,000 メートル以下の場所でご使用いただけます。

注意事項

1.2 取扱に関する注意

本製品は、個人または家庭での使用を目的に設計されています。本来の目的以外での使用は避けてください。本製品は以下の環境でも使用できます。

- ▶会社や事務所、店舗などの従業員用として
- ▶旅館やホテル、ペンションなどの宿泊施設内
- 本製品には、タイマーや外部リモコン操作機能は備わっていません。
- 本製品の屋外設置や屋外使用はお控えください。

1.3 取扱説明書に関する注意

本取扱説明書は本製品の一部です。本製品を廃棄するまで、大切に保管してください。

- ご使用前に本取扱説明書を注意深くお読みください。
- 本製品は、お客様がお使いになる際には更新版のシステムが搭載されていることがあります。そのような場合には、ディスプレイに表示される内容が必ずしも取扱説明書に記載されている内容と同じでない可能性があることをご理解ください。

1.4 取扱説明書について

本製品をご使用になる際の重要な情報は以下のよう
に分類されています。



警告 / 注意



情報 / アドバイス

1.5 メーカー責任

メーカーでは以下に起因する損害について、一切の責任を負いません。

- 本製品の本来の目的とは異なる使用
- 本製品の改造
- 非純正品部品の使用
- 安全に関する注意事項の不遵守

1.6 製品ラベルに関する注意

製品ラベルには「製品型番」「電気の仕様」「シリアル番号」「PSE マーク」「販売元会社名」が記載されています。絶対に剥がさないでください。

1.7 廃棄に関する注意



本製品を廃棄される場合は、お住まいの自治体等のルールに従って適切に処分してください。



感電の危険

- 廃棄の際は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 使わなくなった本製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。正しい廃棄を行うことで材料のリサイクルや環境保護に貢献できます。
- 本製品の梱包材は、リサイクル可能な非汚染物質を使用しています。



窒息の危険

- 梱包材もしくはその一部を放置しないでください。
- ビニール袋でお子様がお遊ばないように注意してください。

注意事項

1.8 エネルギーを節約するには

- レシピにおいて予熱が必要な場合のみ、本製品を予熱してください。予熱段階は、ピザモード（予熱処理を無効にできない）とエコモード（予熱処理を使えない）以外の機能とモードであれば無効にできます。
- 調理中はドアを開けないようにしてください。
- 冷凍食品は解凍してからオープンに入れてください。
- 複数の料理を調理する際には、オープンの持つ余熱を最大限活用するために、食材を連続してオープン内に入れることをお勧めします。
- お菓子（クッキーやペストリー）等を焼く際には、色の濃い金属製の流し型を使用すると、熱を吸収しやすく効率的に調理ができます。
- 調理中、必要のないトレイやラックはすべて取り外してください。
- 通常の調理時間の数分前に調理を停止します。残りの数分間は、余熱により調理が続きます。
- 熱の散失を避けるため、ドアの開放は最小限にしてください。
- オープン庫内は常に清潔に保ってください。

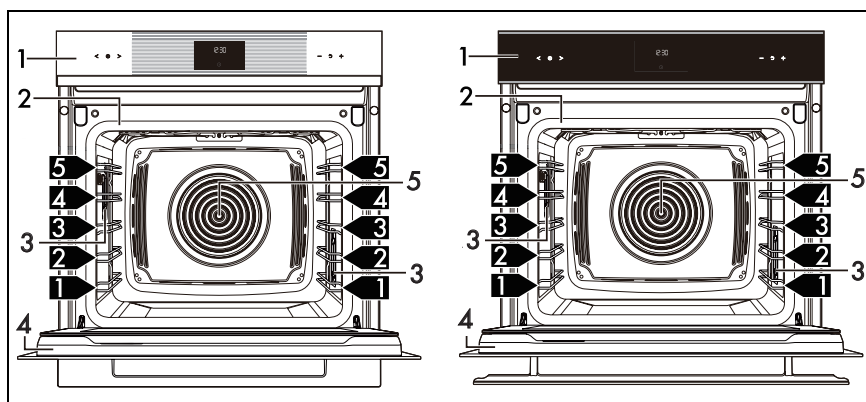
1.9 庫内照明

- 本製品の庫内灯は、お客様での交換が可能です。
- 本製品で使用されている照明は、周囲温度が 300°C 以上の高温用途に適しており、オープンなどの高温環境で使用するために設計されています。

本製品について

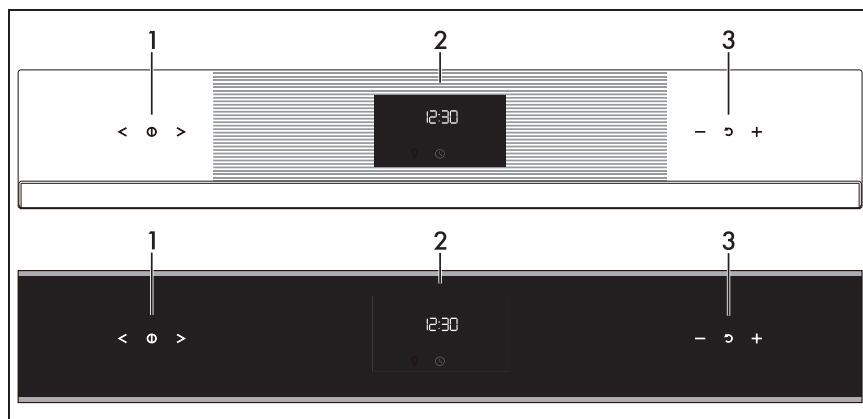
2. 本製品について

2.1 各部名称



- | | | |
|-----------------|-------------|--------------------|
| 1. 操作パネル | 3. オープン庫内照明 | 5. ファン用の給気口 |
| 2. ドアシール (パッキン) | 4. オープンドア | 1,2,3,4,5 5つの棚受け位置 |

2.2 操作パネルについて



- | | |
|--|---|
| <p>1. 機能タッチボタン</p> <p>機能タッチボタンを使用すると、以下の操作ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源のオン/オフ 機能の選択 <p>2. ディスプレイ</p> <p>現在時刻、選択した調理温度、電源状態、機能、設定した時間を表示します。</p> | <p>3. タッチボタン</p> <p>タッチボタンを使用すると、以下の操作ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理温度 調理時間 プログラムされた調理サイクル 現在時刻 機能の一時停止または開始 |
|--|---|

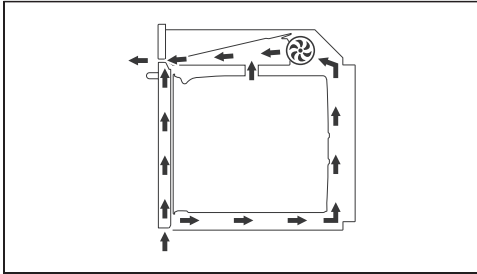
本製品について

2.3 その他の部品について

棚受け

本製品には、トレイとラックをさまざまな高さに配置するための5つの棚受けが備わっています。

冷却ファン



ファンはドアの上方から一定の空気の流れを引き起こし、調理中に本製品を冷却します。本製品の電源スイッチを切った後も短時間作動し続ける場合があります。

庫内照明

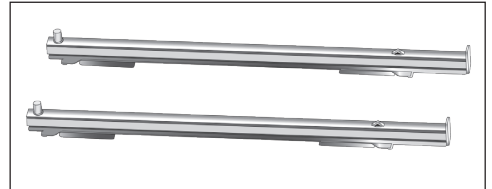
以下の時に、庫内の内部照明が点灯します。

- ドアが開いた時
- ディスプレイ上で  ボタンを押した時
- 調理が開始された時（エコモードと蒸気洗浄を除く）

2.4 アクセサリーについて

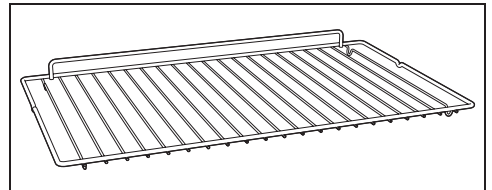
- 食材と接するアクセサリは、現行の法律に適合した素材で作られています。
- メーカーが推奨する純正アクセサリのみを使用してください。

テレスコピックランナー



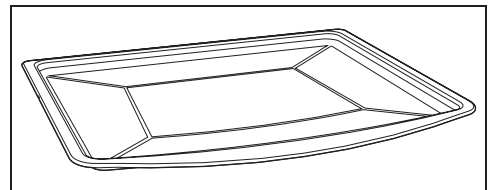
トレイの引き出しがスムーズに行えます。
P10「アクセサリの使い方」を合わせてお読みください。

ラック



オープンウェア（焼き型や鍋）を載せるベースとしてご利用いただけます。

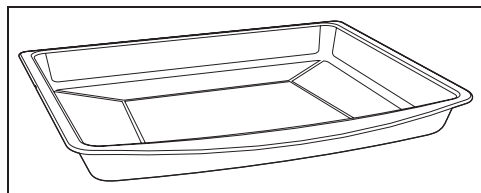
浅型トレイ



パンやピザ、焼き菓子、ビスケットなどの調理に便利です。

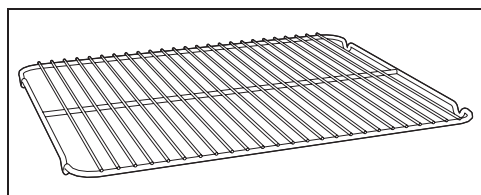
本製品について

深型トレイ



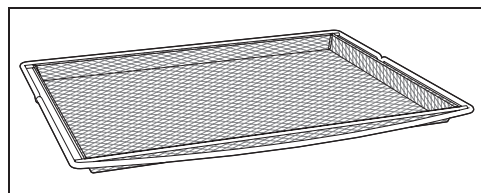
塊肉や魚などのロースト調理に便利です。肉汁やロースト・グリル時に出る脂を受け止めるためのドリップトレイとしてもお使いいただけます。

コンブラック（深型トレイと併用）



深型トレイの内側に入れてご使用ください。肉汁や脂を落としたいときにも効果的です。

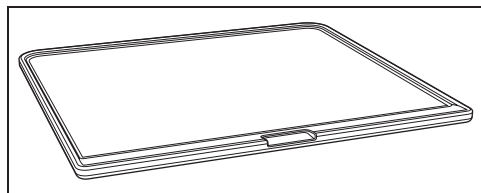
エアフライヤー



唐揚げやフライ料理を手軽に、ヘルシーに、かつ美味しく調理できるだけでなく、冷凍食品やお惣菜の揚げ物をカラッと温め直すのにも最適です。

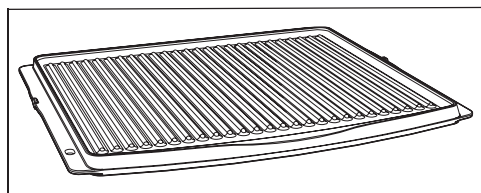
2.5 特別アクセサリー（別売）について

ピザストーン



外側はパリッと香ばしく、中はふっくらとした本格的な石窯ピザや石窯パンを作ることができます。さらにクッキーなども美味しく調理できます。

BBQ パン



ストライプ面は肉料理に最適で、余分な脂を落としながらかい焼き目を付けることができます。フラット面は魚介や野菜料理に最適です。

ご使用について

3. ご使用について

3.1 初めてお使いになる前に



「安全に関する注意」を参照してください。

- 本製品の外部および内部（アクセサリーを含む）にある保護フィルムを取り除いてください。
- アクセサリーや棚のラベルはきれいに剥がしてください。オープン本体の製品ラベルは剥がさないでください。
- 本製品のアクセサリーをすべて取り外して洗浄してください。

初回加熱時

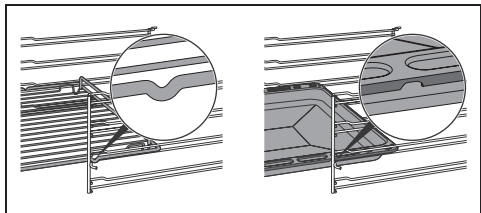
1. 調理時間を1時間以上に設定します。「オープンモード」(P12)を参照してください。
2. 空のオープン庫内を最高温度で加熱し、製造工程で残った残留物を焼いて取り除きます。

本製品を初回加熱する際には、キッチンの換気を十分に行ってください。

3.2 アクセサリーの使い方

ストッパー付きラックとトレイ

ストッパー付きラックとトレイは棚の奥までしっかりと挿入してください。誤ってラックが引き出されないように、必ず安全ストッパーが下向きになるように挿入してください。

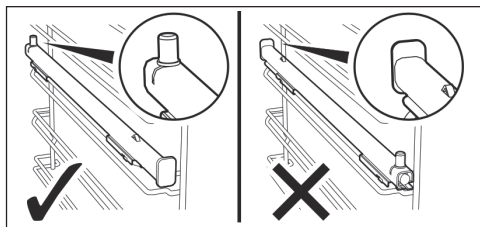


テレスコピックランナー

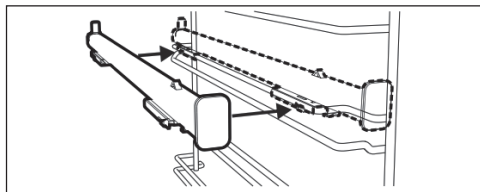
このオープンには、テレスコピックランナーが1セット付属しています。棚受けに取り付けてご使用ください。トレイをスムーズに引き出すことができ、とても便利です。

※テレスコピックランナーは、棚受けの下から1～4段目のどこにでも取り付けが可能です。

テレスコピックランナーの取り付け

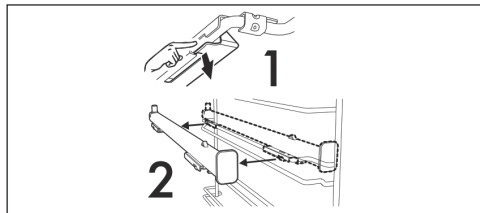


- 取り付けの際は、テレスコピックランナーの端の突起部がオープンの奥側に向くようにしてください。逆向きに取り付けることはできないので、ご注意ください。



- テレスコピックランナーを水平に保ち、取り付けたい棚受けの上のレールにカチッと音がするまでしっかりと奥に押しこんで取り付けます。

テレスコピックランナーの取り外し

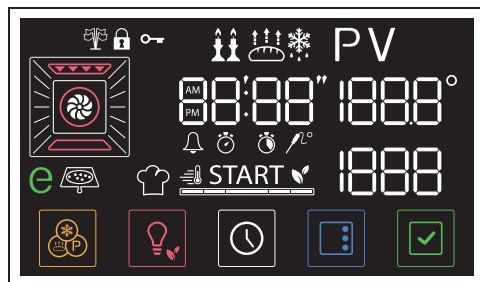


ご使用について

- テレスコピックランナーの手前にある金具を引き下げ、庫内の内側に水平に引き出して外します。

- タッチボタンを押すと、選択したパラメータがデフォルト値にリセットされます。
- 目的の値を確定するには、ディスプレイ上のボタンを押します。

3.3 ディスプレイ

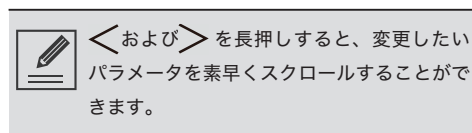


現在選択されている機能に関するパラメータと設定値がディスプレイに表示されます。

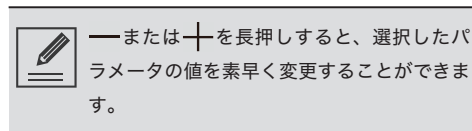
タッチボタン

操作パネルはタッチボタンになっており、使用するアイコンを押すことで操作できます。

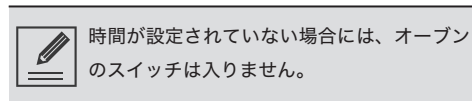
- タッチボタンおよびを使うと、ディスプレイ画面内で機能やパラメータ（選択したメニューに応じた時間や温度など）を選択できます。



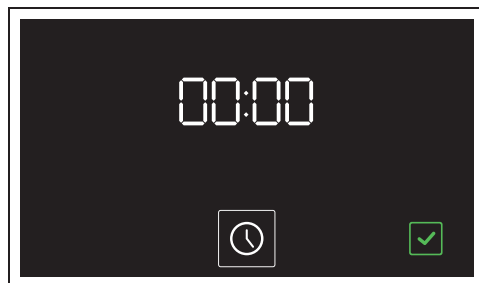
- タッチボタンを押すと、現在の機能を終了し、ディスプレイの表示が時計画面に戻ります。
- タッチボタンおよびを使うと、選択したパラメータの値を増減させることができます。



3.4 初回使用時

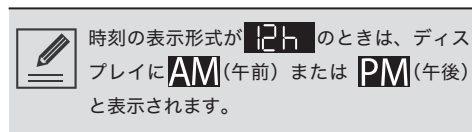


初回使用時または長時間の停電後は、本製品のディスプレイにおよびボタンが点滅します。調理機能を開始するには、現在時刻を設定する必要があります。



時刻表示設定

1.  ボタンを押します。
2.  および  タッチボタンを使って、時刻の表示形式を選択します（ または ）。



3.  ボタンを押して時刻の調整に進みます。
4.  および  タッチボタンを押して、現在時刻（時）を設定します。

ご使用について

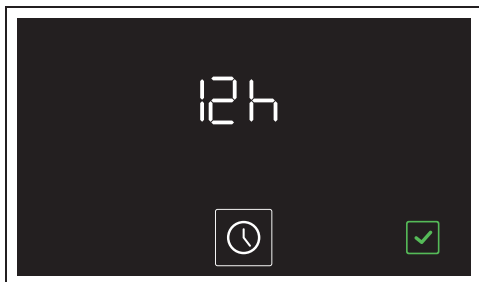
5.  ボタンを押して現在時刻（時）確定し、（分）の選択に進みます。
6.  および  タッチボタンを押して、現在時刻（分）を調整します。
7.  ボタンを押して確定します。



この操作をキャンセルするには、ディスプレイの  ボタンを数秒間押し続けてください。

時刻の変更

1. メインメニューで  ボタンを数秒間押し続けます。



2. 時刻表示設定の手順 2 以下と同様にして時刻を変更します。

低輝度表示

何も操作をせずに 2 分間経過すると、ディスプレイには  ボタンと現在時刻が低輝度で表示されます。このモードでは、操作パネルのタッチボタンは無効になっています（ランプが消え、タッチしても反応しません）。



オープン庫内が十分に冷めている場合のみ、ディスプレイは低輝度モードに切替わります。

ディスプレイの再有効化

操作パネルのディスプレイとタッチボタンを有効にするには、以下の操作を行ってください。

- ディスプレイの  ボタンを約 1 秒間押し続けます。
- ディスプレイが点灯し、操作パネルのタッチボタンが表示されます。

3.5 オープンの使い方



「安全に関する注意」を参照してください。

オープンモード

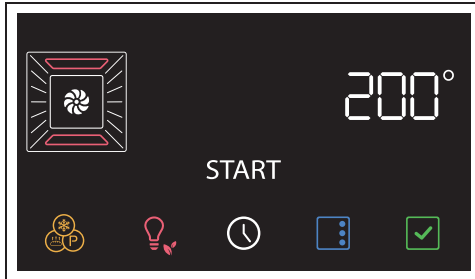


操作パネルの  タッチボタンを押し続けると、いつでも調理を中断することができます。

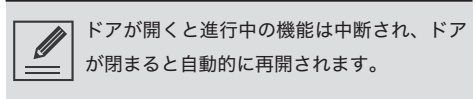
1. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、オープンモード（例：ファンアシスト ）を選択します。
ディスプレイの  ボタンと **START** の文字が点滅し始めます。

ご使用について

2. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、温度を設定します（下図の例では“200℃”の設定になっています）。



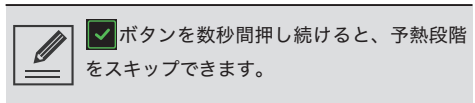
3.  ボタンを押して機能を開始します。



予熱機能

本製品は調理の前に予熱段階があり、すばやく設定温度まで加熱されます。

予熱の間は  マークが点灯し予熱段階であることを示します。



- 予熱が完了すると、ピープ音が鳴り  マークが消灯し  ボタンと **START** の文字が点滅します。

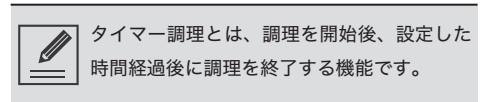
調理段階

1. ドアを開きます。
2. 調理する食材を庫内に入れます。
3. ドアを閉めます。
4. 定期的に調理状態を確認してください。

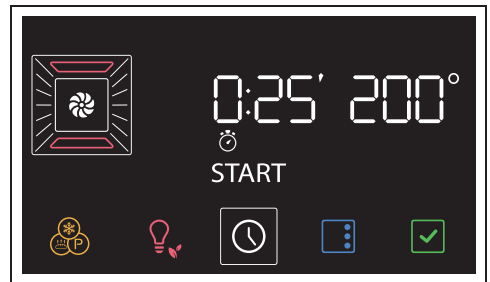
調理終了

操作パネルの  タッチボタンを押して機能を終了します。

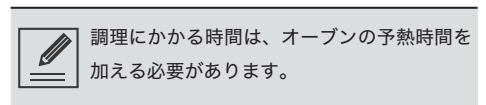
タイマー調理



1. 調理モードと温度を選択後に  ボタンを押すと、ディスプレイの  および  ボタンが点滅します。
2. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、調理時間（1分～13時間）を設定します（下図の例では“25分”の設定になっています）。



3. ディスプレイの  ボタンを押して調理時間を確定します。



4.  ボタンを押して機能を開始します。
5. 予熱完了後、調理する食材をオープン庫内に入れます。
調理の状況は、タイマー表示の値とセグメントバーの表示が徐々に減少することによって確認できます。

6. 調理が終了すると、ピープ音が鳴り、ディスプレイに **End** と表示されます。

ご使用について

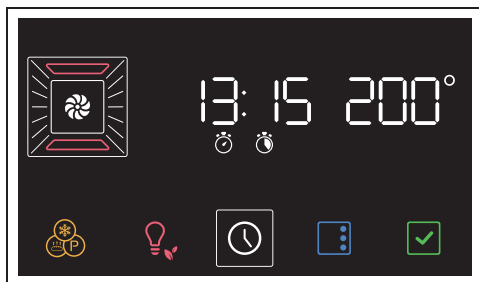
7. 操作パネルの①タッチボタンを押して機能を終了します。

タイマー調理をキャンセルするには

1. ディスプレイの①ボタンを数秒間押してください。
2. 操作パネルの—タッチボタンを押して、調理時間をリセットします。
3.  ボタンを押して確定します。

プログラム調理

4. 操作パネルの—および+タッチボタンを押して、調理終了時刻を設定します（下図の例では“13 時 15 分”の設定になっています）。



5.  ボタンを押して、調理終了時刻を確定します。
6.  ボタンを押して機能を開始します。
設定された時刻に調理が開始されます。

 予熱に必要な時間は、あらかじめ調理終了時刻に考慮されています。

調理が終了すると、ピープ音が鳴り、ディスプレイに **End** と表示されます。

7. 操作パネルの①タッチボタンを押して機能を終了します。

プログラム調理をキャンセルするには

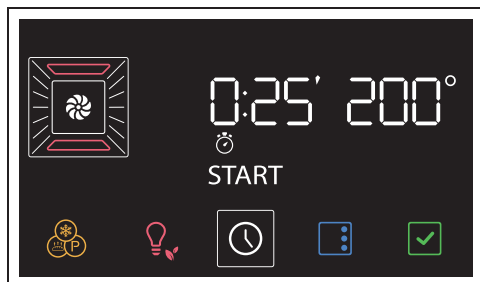
1. ①ボタンを数秒間押してください。ディスプレイの①および⌚マークが点滅します。
2. ①ボタンを短く押します。ディスプレイの①および⌚マークが点滅します。
3. 操作パネルの—タッチボタンを押して、調理時間をリセットします。
4.  ボタンを押して確定します。

 この方法でキャンセルできるのはプログラム調理のみとなります。

 プログラム調理とは、設定した時刻に調理を開始し、設定した時刻に調理を終了する機能です。調理が終了した後は、自動的に本製品のスイッチが切れます。

 安全上の理由から、調理時間を設定せずに調理終了時刻だけを設定することはできません。

1. 調理機能と温度を選択したら①ボタンを押します。ディスプレイの①および⌚マークが点滅します。
2. 操作パネルの—および+タッチボタンを押して、調理時間（1 分～13 時間）を設定します（下図の例では“25 分”の設定になっています）。



3.  ボタンを押します。ディスプレイの①および⌚マークが点滅します。

ご使用について

オープンモード一覧

スタティク（通常のオープン機能）



上下のヒーターを使用して庫内全体の温度を上げ、食材を熱で均等に加熱する調理機能です。この機能は一品ずつ調理するのに適しており、ロースト、脂身の多い肉、パン、パイなどの料理に最適です。

ファンアシスト



ファン機能と通常のオープン機能（スタティク）を組み合わせた調理機能です。この機能を使用することで、強力な熱で均一な調理が可能となります。ビスケット、ケーキ、多段調理などに適しています。

熱風循環



後部の円形型ヒーターにより熱した空気をファンで循環させて食材を加熱する機能です。熱が均一に行き渡り、あらゆる料理に最適です。

ターボ



上部、下部、後部の3つのヒーターが熱した空気をファンで循環させて食材を加熱する機能です。この機能は強力な火力で大量の料理を調理する際に適しています。

グリル



上部のヒーターを使用して食材を直接加熱するため、厚みのない肉や魚などのグリル調理に向いています。調理の最後に使用すると、料理に均一な焼き色を付けることができます。

ファンアシストグリル



厚みのある肉（分厚いステーキ）などをジュースに焼き上げたい時などに最適です。大判の肉調理にも最適です。

底面加熱



庫内底面から加熱する機能です。ケーキやタルト、パイやピザなどの調理に便利です。

熱風循環ボトム



熱風循環と底面加熱を組み合わせた機能です。表面は綺麗な焦げ目がついているものの、中までもう少し加熱したい時などの調理の仕上げに便利です。

ピザ



ピザ調理用に設計された機能です。ピザだけでなく、クッキーやケーキなどの焼き菓子全般の調理に向いています。

エコ



肉、魚、野菜の調理に最適で、シングルシェルフ（一つの棚のみ）で調理すると効果的です。消費電力を抑え、調理時間を短縮するために、オープンを予熱せずに調理することをお勧めします。



エコモード中はドアを開けないでください。



エコモードでは調理（および予熱）の時間が通常よりも長くなります。調理時間は、食材の種類や量によって異なります。



エコモードは、食材の耐熱温度が210℃未満の場合にお勧めです。それよりも高温で調理する場合は、別のモードを選択してください。

ご使用について

3.6 クッキングガイド

一般

- 調理時間は、食材の種類、形状、大きさ、初期温度などによって多少異なることがあります。
- 温度を上げて調理時間を短縮することはできません（食材の外側が焼けすぎて、内側が生焼けの原因となります）。

肉料理

- ロースト肉を調理する際は、肉用温度計を使用するか、スプーンや手などで軽く肉を押してください。中心が硬くなっていたら焼き上がりですが、柔らかさが残っていた場合は、さらに数分の調理が必要です。

グリルモード

- 肉料理の調理の仕上がり具合を変えたい場合（焼き色をつけるなど）、グリルモードで調理することをお勧めします。
- 食材はトレイの中央に置いてください。
- グリルモードでは、温度を最大に設定することをお勧めします。

お菓子（ビスケットやペストリーなど）

- 色の濃い金属製の流し型を使用すると、熱を吸収しやすく効率的に調理ができます。
- 調理時間は、生地の種類、厚さなどで多少異なります。
- 調理が完了したかどうかを確認するためには、中心に竹串などを刺して抜いてみます。生地が生でなければ焼き上がりです。
- オーブンから取り出した際に型崩れする場合、次の調理では設定温度を約 10°C 程度下げ、必要に応じて調理時間を延長してください。

解凍と発酵

- 冷凍食品はパッケージから取り出して、ふたのない容器に移し、オーブンの 1 段目に置いてください。
- 食材が重ならないようにしてください。
- 肉の解凍には、1 段目にトレイを、2 段目にラックを置いてください。解凍する際に食材から出るドリップをトレイで受けることができます。
- 上手に発酵させるためには、水を入れた容器をオーブンの底に置く効果的です。

エネルギーを節約するには

- 通常の調理時間の数分前に調理を停止します。残りの数分間は、余熱により調理が続きます。
- 熱の散失を避けるため、ドアの開放は最小限にしてください。
- オーブン庫内は常に清潔に保ってください。

ご使用について

3.7 アクセサリーガイド



ラック

焼き型やキャセロール鍋などをオープンウェアのベースとしてご使用いただく場合、グリルモード  での使用がお勧めです。多段調理の場合は、ラックやトレイの間隔を開けて配置し、熱風循環モード  または熱風循環ボトムモード  を使用してください。



浅型トレイ

パンやピザ、焼き菓子、ビスケットなどの調理に便利です。
お好みの段で、スタティックモード  での使用をお勧めします。



深型トレイ

深型トレイは、一段で調理する場合にのみ使用することをお勧めします。
ファンアシストモード  を使用する場合は、深型トレイを中央の段にセットしてください。
スタティックモード  を使用する場合は、お好みの段にセットしてください。
グリルモード  で調理する場合は、コンビラックと一緒に一番上の棚にセットしてください。



コンビラック

コンビラックは、深型トレイの内側に入れてご使用ください。肉汁や脂を落としたいときにも効果的です。



エアフライヤー

唐揚げやフライ料理を手軽に、ヘルシーに、かつ美味しく調理できます。冷凍食品やお惣菜の揚げ物をカラッと温め直すのに最適です。

3.8 特殊機能

ディスプレイ上で  ボタンを押します。



ご希望の特殊機能が選択されるまで < およ
び > タッチボタンを押します。



選択した (まだ開始されていない) 機能をキャン
セルするには、操作パネルの ① ボタンま
たはディスプレイの  ボタンを長押しして
ください。

ご使用について

解凍モード



この機能は、選択した時間で食材を解凍することができます。

1. 特殊機能メニューから❄️機能が選択されるまで、操作パネルの<および>タッチボタンを押してください。



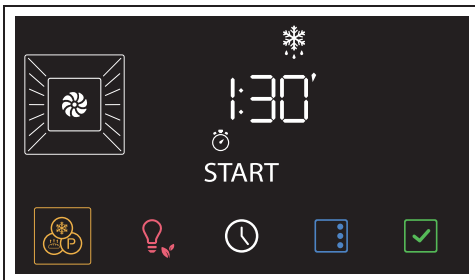
庫内の温度が高い場合、この機能は作動せず
✅ ボタンを押すたびに ビープ音が鳴ります。機能を作動させる前に、庫内を十分に冷ましてください。

2. ドアを開きます。
3. 解凍する食材をオープン庫内に入れます。



解凍する食材を一番下の段に置くことをお勧めします。

4. ドアを閉めます。
5. ✅ ボタンを押して確定します。
6. 操作パネルの<および>タッチボタンを押して、解凍時間（1 分～30 分まで）を設定します（下図の例では“1 分 30 秒”の設定になっています）。



7. ✅ ボタンを押して機能を開始します。
解凍が終了すると「End」が表示されて点滅し、ビープ音が鳴ります。
8. 操作パネルの①タッチボタンを押して機能を終了します。
9. 以下は、食材の種類別の解凍時間の目安です。

種類	重量 (kg)	時間
肉	0.4	23 分
魚	0.5	10 分
パン	0.3	15 分
デザート	1.0	2 分

発酵モード



この機能は特にパンやお菓子の生地の発酵に最適です。

1. 特殊機能メニューから🍞機能が選択されるまで<および>タッチボタンを押してください。

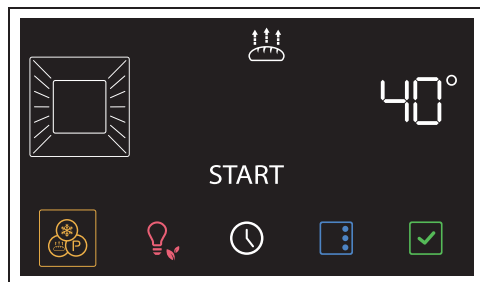


庫内の温度が高い場合、この機能は作動せず
✅ ボタンを押すたびに ビープ音が鳴ります。機能を作動させる前に、庫内を十分に冷ましてください。

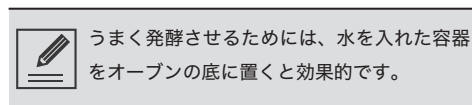
2. ドアを開きます。
3. 発酵させる生地をオープン庫内の下から2 段目に入れます。
4. ドアを閉めます。
5. ✅ ボタンを押して確定します。

ご使用について

6. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、温度（25℃～40℃）を設定します（下図の例では“40℃”の設定になっています）。



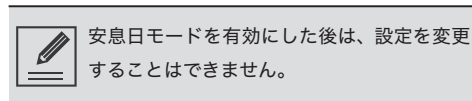
7.  ボタンを押して機能を開始します。
8. 操作パネルの  タッチボタンを押して機能を終了します。



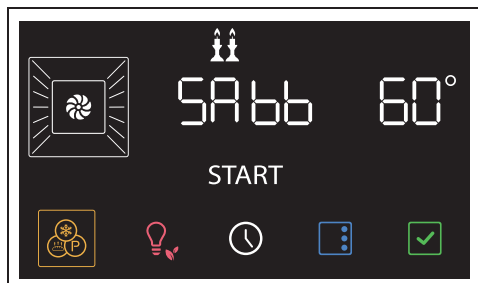
安息日モード

 この機能は、ユダヤ教の聖なる休日である安息日に対応するために特別に設計されています。安息日法の要件に合わせて作られており、安息日モードでは特定の機能が無効になります。

- ・タイマー設定は無効となります。
- ・選択できる調理温度は 60 ～ 150 ℃ です。
- ・庫内照明が無効となります。
（ドアを開けたり、手動で操作を行っても、庫内照明は点灯しません）
- ・ファンは無効となります。
- ・タッチボタンとピープ音も無効となります。



1. 特殊機能メニューから  機能が選択されるまで、操作パネルの  および  タッチボタンを押してください。
2.  ボタンを押して確定します。
3. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、温度を設定します（下図の例では“60℃”の設定になっています）。



4.  ボタンを押して機能を開始します。
5. 機能を終了するには、ディスプレイの  ボタンを数秒間押してください。
6. 操作パネルが再び使用できるようになったら  タッチボタンを押して機能を終了します。

ご使用について

エアフライモード

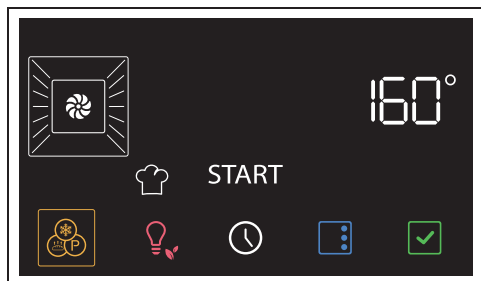


油を使わずに揚げ物が調理できます。
※アクセサリーのエアフライヤーをご利用ください。唐揚げやフライ料理を油を使わず美味しく調理することができます。余分な油が落ちるため、よりヘルシーな仕上がりになります。

1. 特殊機能メニューから **FrY** 機能が選択されるまで、操作パネルの **<および>** タッチボタンを押してください。



2. **Start** ボタンを押して確定します。
3. 操作パネルの **温度** および **+** タッチボタンを押して、温度 (50°C ~ 250°C) を設定します (下図の例では "160°C" の設定になっています)。



4. **Start** ボタンを押して機能を開始します。



通常の調理機能と同様、予熱をスキップしてタイマー調理やプログラム調理を設定することもできます。

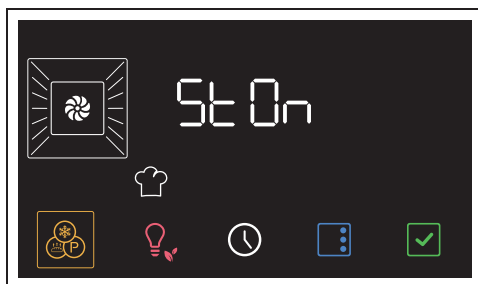
5. 予熱完了後、調理する食材をオープン庫内に入れます。
6. ドアを閉めます。
7. 調理終了後、操作パネルの **①** タッチボタンを押して機能を終了します。

石窯モード



ピザやパンを作る際に便利です。
※別売のピザストーンをご使用いただくと、さらに美味しく調理できます。

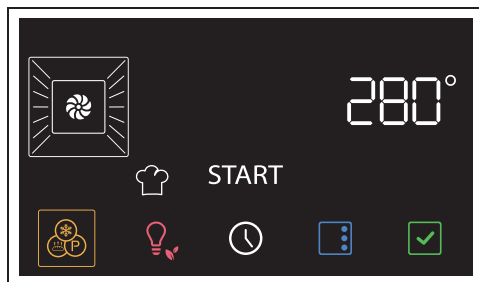
1. 特殊機能メニューから **StOn** 機能が選択されるまで、操作パネルの **<および>** タッチボタンを押してください。



2. **Start** ボタンを押して確定します。

ご使用について

3. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、温度（50℃～280℃）を設定します（下図の例では“280℃”の設定になっています）。



4.  ボタンを押して機能を開始します。

 通常の調理機能と同様、予熱をスキップしてタイマー調理やプログラム調理を設定することもできます。

5. 予熱完了後、調理する食材をオープン庫内に入れます。
6. ドアを閉めます。
7. 調理終了後、操作パネルの  タッチボタンを押して機能を終了します。

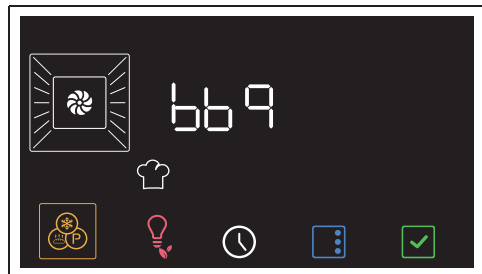
BBQ（バーベキュー）モード



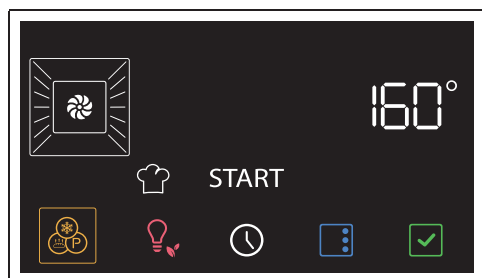
バーベキュー調理に便利です。

※別売りの BBQ パンをご使用いただくと、さらに美味しく調理できます。

1. 特殊機能メニューから  機能が選択されるまで、操作パネルの  および  タッチボタンを押してください。



2.  ボタンを押して確定します。
3. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、温度（50℃～250℃）を設定します（下図の例では“160℃”の設定になっています）。



4.  ボタンを押して機能を開始します。

 通常の調理機能と同様、予熱をスキップしてタイマー調理やプログラム調理を設定することもできます。

5. 予熱完了後、調理する食材をオープン庫内に入れます。
6. ドアを閉めます。
7. 調理終了後、操作パネルの  タッチボタンを押して機能を終了します。

ご使用について

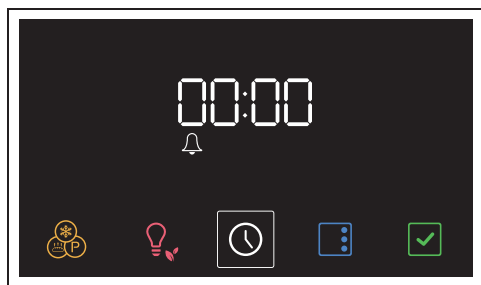
3.9 便利な機能

お知らせタイマー



お知らせタイマーは、設定した分数が経過したことをお知らせする機能です。

1. ボタンを押します。
ディスプレイに と表示され、 マークが点滅します。



2. 操作パネルの および タッチボタンを押して、お知らせタイマーの時間（1 分～13 時間）を設定します。
3. ボタンを押して確定します。
4. 設定した時間が経過すると、ピープ音が鳴り、ディスプレイの マークが点滅します。
5. ボタンを押して機能を終了します。

3.10 設定

- メインメニューで ボタンを押します。



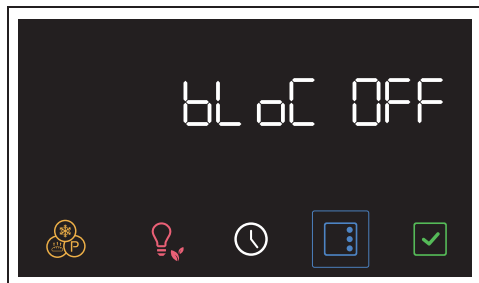
設定メニューを終了するには ボタンを数秒間押し続けてください。

コントロールロック



このモードは、通常の機能開始後 2 分で自動的にコントロールをロックする機能です。

1. 設定メニューからコントロールロック機能が選択されるまで、操作パネルの および タッチボタンを押してください。



2. 操作パネルの および タッチボタンを押して、コントロールロック機能を開始します。



3. ボタンを押して確定します。

ご使用について



コントロールロック時には  マークが点灯します。



ロック時はディスプレイまたは操作パネルのボタンに触れると、**Lock** がディスプレイに 2 秒間表示されます。

一時的にロックを解除するには

1. 調理中にディスプレイのボタンを押します。



2. ディスプレイに「Lock On」と表示されたら  ボタンを数秒間押します。

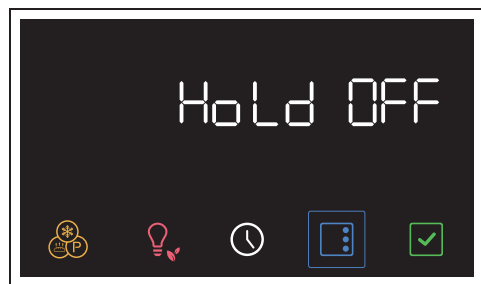
最後の設定から 2 分経過すると、再びロックが有効になります。

保温モード

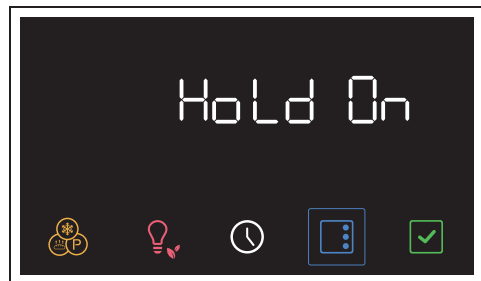


このモードは、調理終了後（手で調理を中断した場合を除く）調理した食材を保温することで、味や香りを保つことができます。

1. 設定メニューから保温機能が選択されるまで、操作パネルの  および  タッチボタンを押してください。



2. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、保温機能を開始します。



3.  ボタンを押して確定します。



通常使用するときには、この機能をオフにしてください。

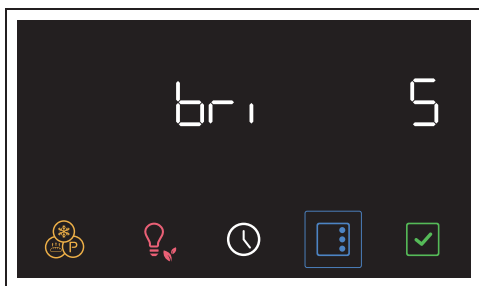
ご使用について

ディスプレイの明るさ



ディスプレイの明るさを調節することができます。

1. 設定メニューからディスプレイの明るさ設定機能が選択されるまで、操作パネルの◀および▶タッチボタンを押してください。



2. 操作パネルの—および+タッチボタンを押して、値1（低輝度）から値5（高輝度）の中から輝度を選択します。
3. ボタンを押して確定します。



ディスプレイの明るさは、工場出荷時は「高輝度」に設定されています。

サウンド



ディスプレイのアイコンが押されると、本製品はピープ音が鳴ります。この設定は、この音を有効または無効に変更できます。

1. 設定メニューからサウンド機能が選択されるまで、操作パネルの◀および▶タッチボタンを押してください。



2. 操作パネルの—および+タッチボタンを押して、ディスプレイのアイコンをタッチしたときの音を有効または無効に変更します。



3. ボタンを押して確定します。

ご使用について

ショールームモード



通常、お客様がご使用することはございません。



このモードは、操作パネルのみが機能し、本製品の全ての加熱機能が無効になります。



ショールーム機能が有効なときには、ディスプレイの  マークが点灯します。



本製品を通常使用するときには、この機能をオフにしてください。

3.11 その他の設定

エコライト



省エネのため、調理開始後またはドアを開けてから約 1 分後に、オープン庫内の照明は自動的に消灯します。



自動消灯しないようにするには、このモードをオフに設定します。



エコライト機能は工場出荷時にオンに設定されています。

- エコライト機能を無効にするには  ボタンを長押しします。
- エコライト機能を再び有効にするには  ボタンを長押しします。

お手入れについて

4. お手入れについて

4.1 本製品のお手入れについて



「安全に関する注意」を参照してください。

本製品のお手入れについて

本製品をきれいな状態に保つために、ご使用後は本製品が完全に冷めてから表面の汚れを拭き取ってください。

庫内のお手入れを行う前に、取り外し可能なすべてのパーツを取り出してください。

研磨剤入りの洗剤や塩素系の洗剤は使用しないでください。

頑固な汚れは、湿らせた布に中性洗剤を含ませて拭き取ってください。その後、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

食材のこびり付きや残留物の清掃について

スチール性たわしや鋭利な金属へらなどは使用しないでください。表面を傷つけるおそれがあります。

必要に応じて、木製またはプラスチック製の道具を使用し、中性洗剤で汚れを落とし、よくすすいでください。その後、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

糖分の多い食材（ジャムなど）のこびり付きや残留物を庫内に放置しないでください。庫内のエナメル質を損傷するおそれがあります。



オープン専用クリーナーを使用する場合は、残留物を除去するために、本製品を最高温度で約 15 ～ 20 分間稼働させることをお勧めします。

乾燥

食材を調理すると、庫内に湿気が発生します。これは正常な現象であり、本製品の動作には影響を及ぼしません。

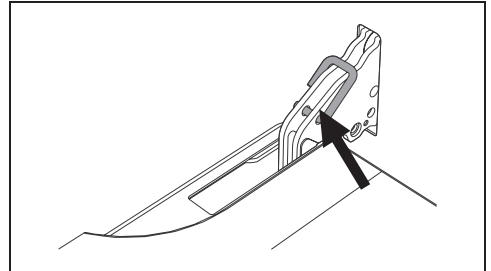
1. 本製品を冷ましてください。
2. 庫内の汚れを取り除いてください。
3. 庫内を柔らかい布で拭き、乾かしてください。
4. 庫内が完全に乾くまでドアを開けたままにしてください。

4.2 ドアのお手入れについて

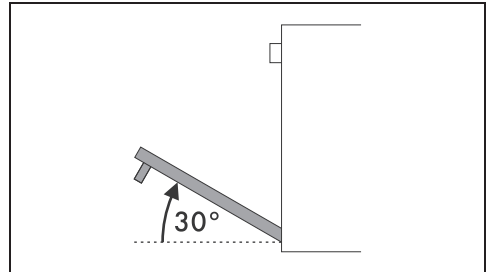
ドアの分解

ドアは以下の手順で取り外してください。

1. ドアを完全に開き、図の通り、左右のヒンジの穴に付属の 2 本のピンを差し込みます。

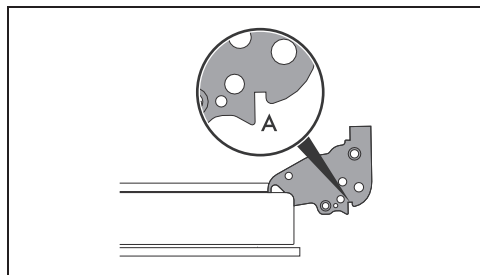


2. 両手でドアの両側を持ち、水平から約 30° の角度まで持ち上げて取り外します。



お手入れについて

3. ドアを組み立て直すには、ヒンジをオープンのスロットに入れ、溝部 A がスロットに完全にはめ込まれるようにします。



4. ドアを下げ、所定の位置に収まったことを確認し、ヒンジの穴からピンを抜き取ります。

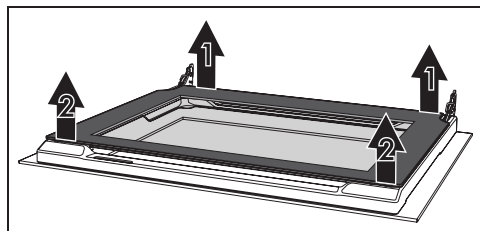
ドアガラスのお手入れ

ドアガラスは常に清潔に保ってください。お手入れの際には、吸水性のキッチンペーパーを使用してください。頑固な汚れには、湿らせた布に中性洗剤を含ませて拭き取ってください。

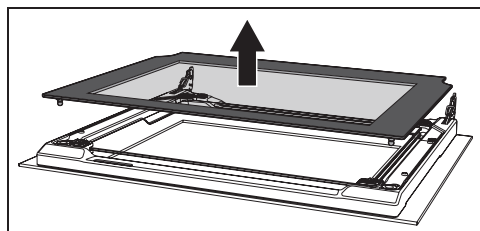
内側ガラス枠の取り外し

お手入れしやすいよう、ドアの内側ガラス枠は取り外せるようになっています。

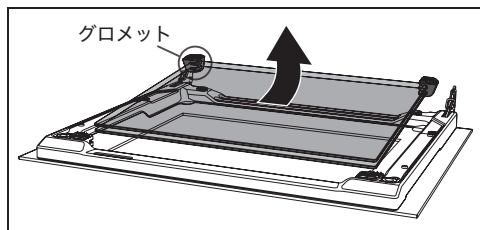
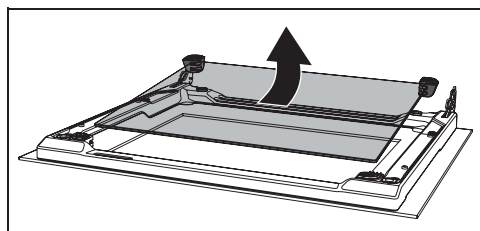
1. P26 の「ドアの分解」の手順 1 と同様に、ドアを完全に開き、左右のヒンジの穴に付属の 2 本のピンを差し込み、ドアを取り外します。
2. 図の矢印 1 の方向に、後部を軽い力で引っ張りながら内側ガラス枠を取り外します。



3. 矢印 2 の方向に動かして前部のピンを外します。



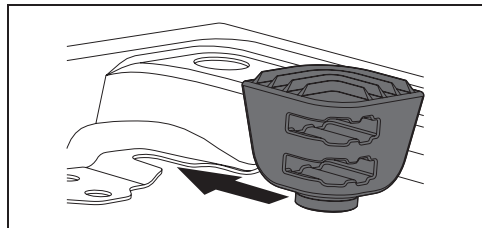
4. ドアの前部分から内側ガラス枠を取り外します。
5. 中間ガラスユニットをドアの下方方向に引いてから、上に持ち上げます。



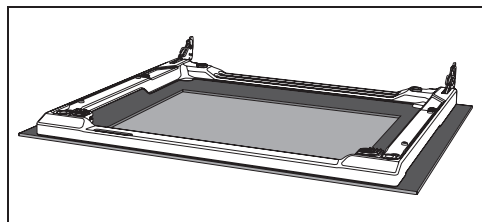
お手入れについて

この手順の中で、上部のグロメットが台座から外れる可能性があります。

前側のグロメットを台座に挿入してください。グロメットの足は外側のガラスに向けられる必要があります。

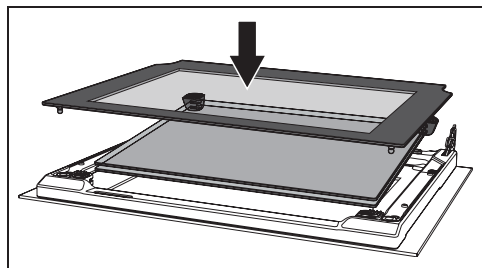


6. 外側ガラス枠と、先ほど取り外したガラス枠を清掃します。

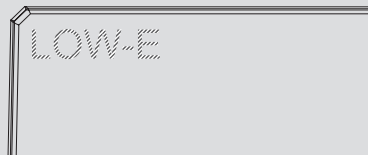


7. 吸水性のキッチンペーパーを使用してください。頑固な汚れには、湿らせた布に中性洗剤を含ませて拭き取ってください。

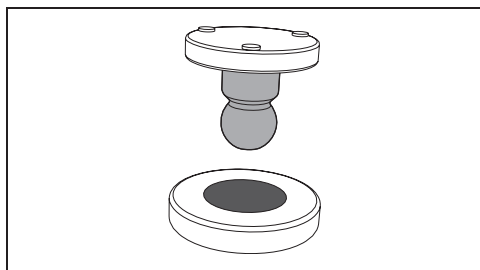
8. 中間ガラスユニットを再びはめ込み、内側ガラスを元に戻します。



中間ユニットを、開いたドアの内側の左上部に文字が見えるように設置し、左から右に読める位置に戻してください（文字印刷のザラザラした部分がドアの外側ガラス枠側を向いている必要があります）。

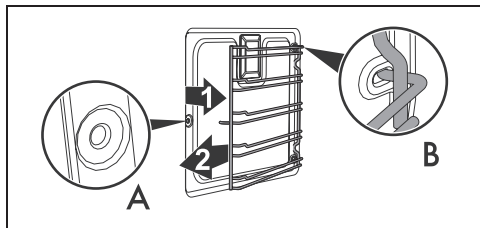


9. 内側のガラス枠の4本のピンを、ドアの台座にしっかりとはまるようにしてください。



棚受けの取り外し

- 棚受けをオープンの内側に向けて引き、溝（A）から外し、次にスライドさせて奥の台座（B）から外します。



- クリーニングが完了したら、上記の逆の手順で棚受けを元に戻します。

お手入れについて

4.3 蒸気洗浄について



「安全に関する注意」を参照してください。



蒸気洗浄は、汚れを簡単に除去するアシストクリーニング機能です。こびり付きや残留物を熱と水蒸気により柔らかくし、お手入れをしやすいします。

予備操作

蒸気洗浄を始める前に

- ・ オープン内の全てのアクセサリーを取り除いてください。
- ・ オープンの底に約 120cc の水を注いでください。オープンから水が流れ出ないように注意してください。
- ・ スプレーノズルを使用して、水と洗浄液が入った液体を庫内の上部や側面などに均等に吹きかけてください。



20 回ほど吹きかけると効果的です。

- ・ オープンのドアを閉めます。

蒸気洗浄の設定について



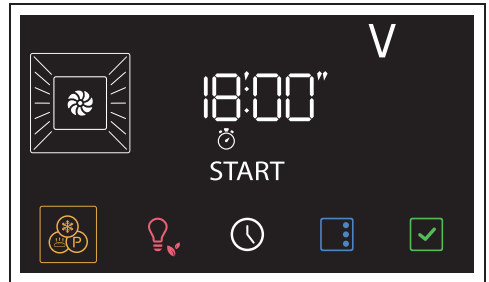
庫内の温度が高い場合、蒸気洗浄機能は作動せず  ボタンを押すたびにピープ音が鳴ります。蒸気洗浄プログラムを始める前に、庫内を十分に冷ましてください。

ディスプレイ上で  ボタンを押します。

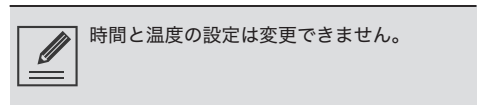
1. 特殊機能メニューから  機能が選択されるまで、操作パネルの  および  タッチボタンを押してください。



2.  ボタンを押して確定します。



3.  ボタンを押して機能を開始します。



蒸気洗浄機能の終了

1. 蒸気洗浄が終了すると  が表示されて点滅し、ピープ音が鳴ります。
2. 操作パネルの  タッチボタンを押して機能を終了します。
3. ドアを開けて、柔らかい布で汚れを拭き取ります。
4. 頑固な汚れには、傷をつけないスポンジを使用してください。
5. 頑固なこびり付きや油が残っている場合、オープン専用クリーナーを使用し汚れを落としてください。

お手入れについて

6. オーブンから水気を拭き取ってください。
7. アクセサリーを元に戻してください。

 衛生状態を高め、食材に不快な臭いがつづくの防ぐためには、ファンアシスト機能を使用してオーブンを 160℃ で 10 分ほど乾燥させることをお勧めします。

 これらの作業にはゴム手袋を着用することをお勧めします。

 ドアを取り外すことで、手が届きにくい部分を簡単に清掃することが可能です。

蒸気洗浄の予約について

通常の調理モードと同様に、蒸気洗浄モードの開始時間を設定することができます。

1. 蒸気洗浄を選択したら  ボタンを押します。
ディスプレイの  および  マークが点滅します。
2. 操作パネルの  および  タッチボタンを押して、開始時間を設定します。
3.  ボタンを押して確定します。

4.4 追加メンテナンス

シール（パッキン部）のメンテナンス

シール（パッキン部）はやわらかく、きれいに保つ必要があります。

- シール（パッキン部）をきれいに保つには、研磨剤の入っていないスポンジを使用してぬるま湯で洗ってください。

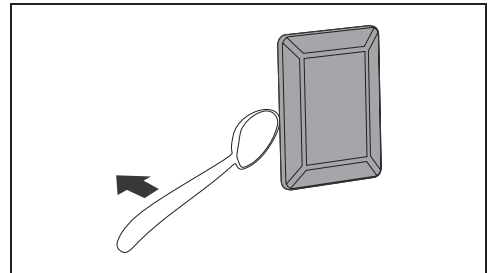
庫内灯の交換



感電の危険

- 本製品の電源プラグを抜いてください。
- 保護手袋を着用してください。

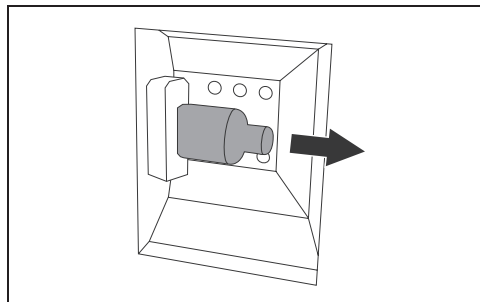
1. オーブン内部からすべてのアクセサリを完全に取り外します。
2. 棚受けを取り外します。
3. 道具（スプーンやへらなど）を使って庫内灯カバーを取り外します。



オーブン庫内のホーロー部に傷をつけないように注意してください。

お手入れについて

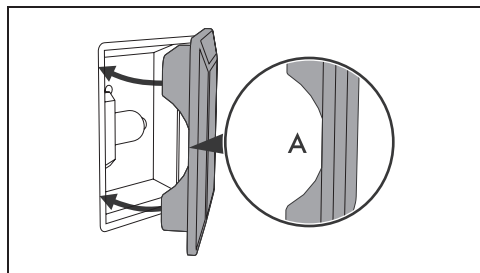
4. 庫内灯をスライドさせて取り外します。



庫内灯に直接指を触れないでください（保護手袋などを使用してください）。

5. 同じタイプの庫内灯（40 W）に交換します。

6. カバーを取り付けます。ガラスの成形部分（A）がドア側を向くようにします。



7. カバーを元に戻してください。

設置について

5. 設置について

5.1 電源への接続



「安全に関する注意」を参照してください。

- 本製品の主要な仕様に関しては製品ラベルに記載されておりますのでご確認ください。
- 「製品型番」、「電氣的仕様」、「シリアル番号」、「PSEマーク」、「販売元会社名」などが記載された製品ラベルが、オープン庫内前部に貼られています。この製品ラベルは絶対に剥がさないでください。
- 設置規則に従って、カテゴリー III の通電圧条件において完全な電気の切断ができるように、電源線に全極回路ブレーカーを取り付けてください。

電源接続（昇圧トランス接続）

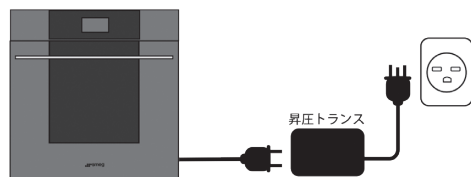
1. 製品の電源コードをトランスに接続します。

※トランスの差込口に製品のプラグを差し込みます。

2. トランスの電源コードを家庭用 200V のコンセントに接続します。(单相 200V/15A 接地極付コンセント)

電源プラグとコンセントが同じタイプであることを確認してください。

アダプター、電源タップ、延長コードの使用はお控えください。加熱・発火のおそれがあります。

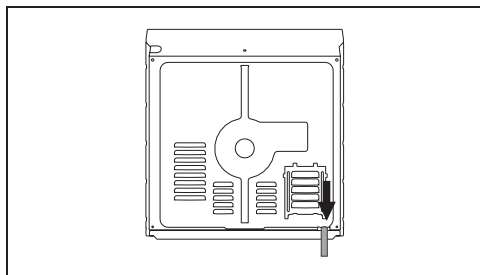


5.2 設置について



「安全に関する注意」を参照してください。

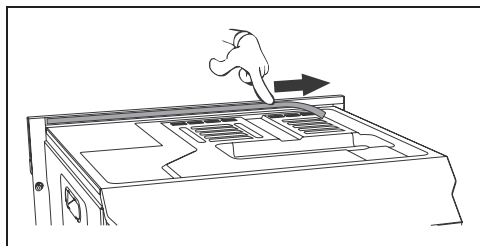
電源コードの位置



前面パネル用パッキン

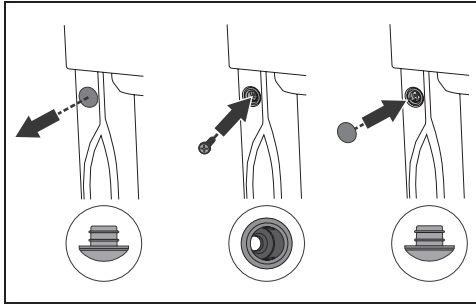
前面パネルの裏面に付属のパッキンを貼り付けてください。

水やその他の液体の浸入を防ぐことができます。



設置について

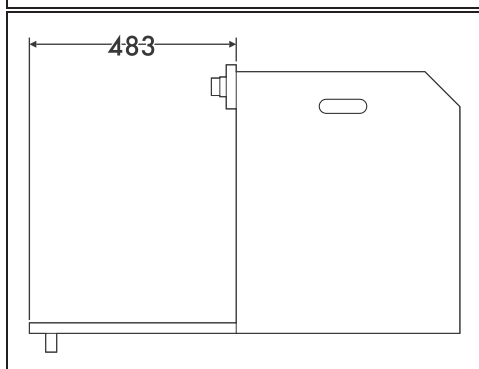
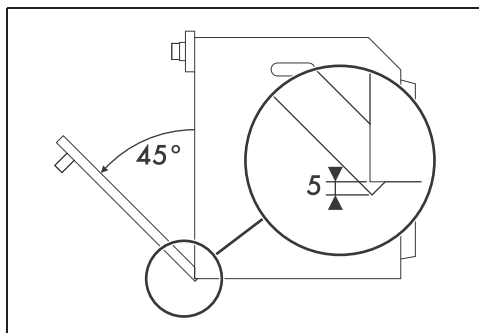
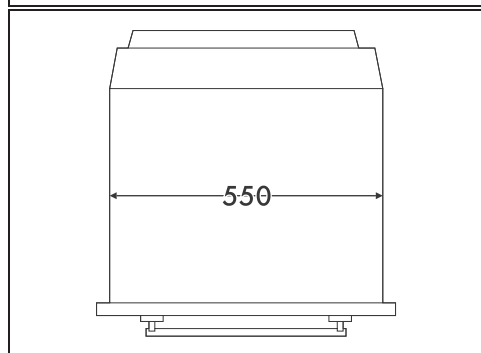
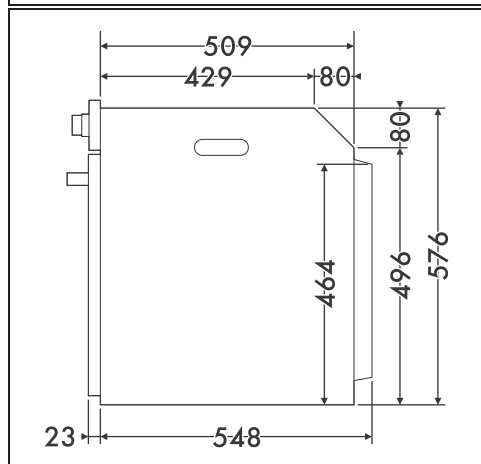
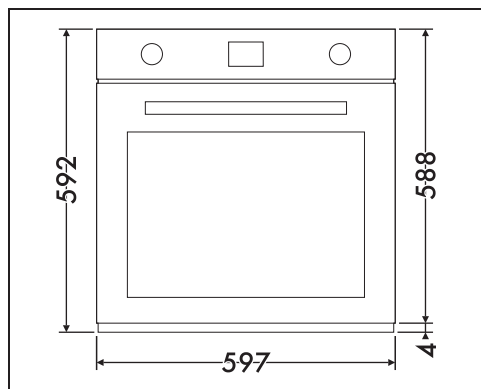
ブッシュカバーについて



1. 本製品の前面に挿入されているブッシュカバーを取り外します。
2. 本製品をキャビネットに設置してください。
3. ネジを使用して、本製品を固定してください。
4. ブッシュカバーでネジを覆ってください。

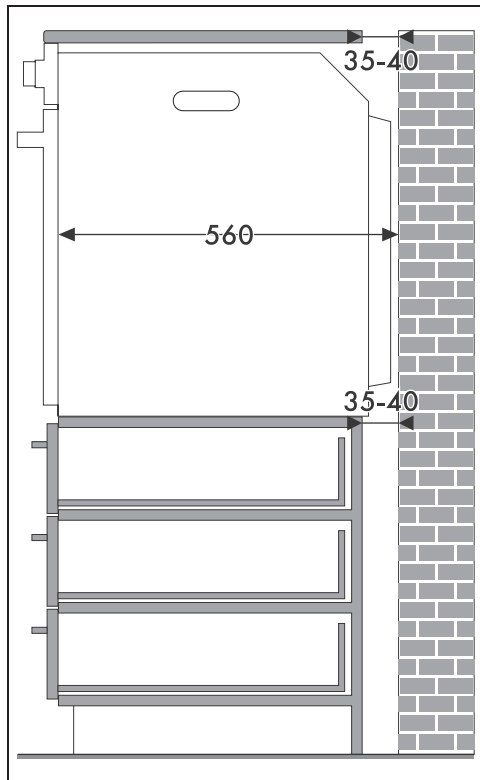
設置について

本製品全体サイズ (mm)

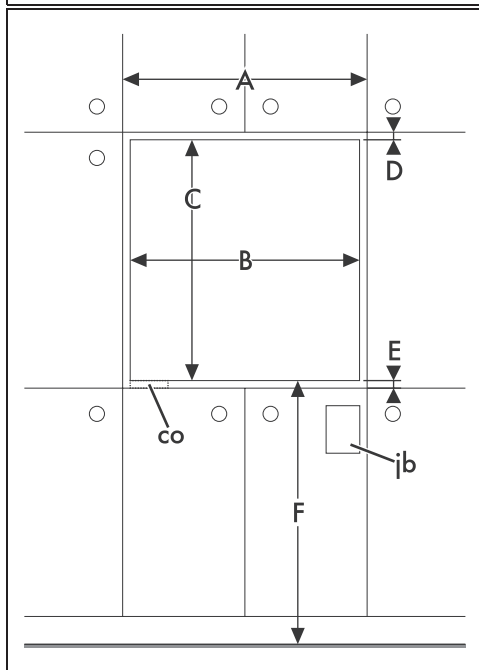
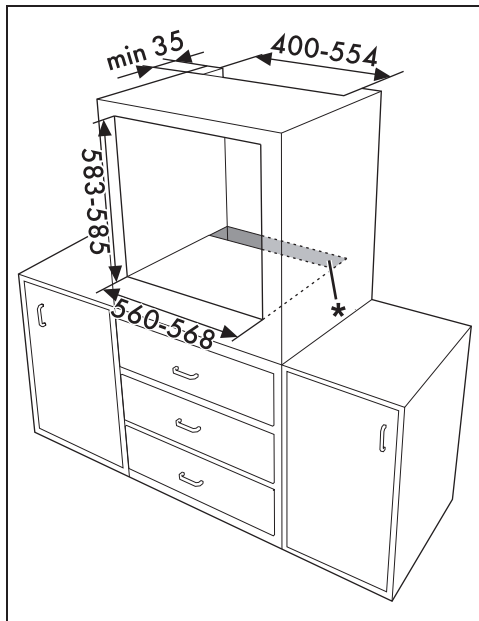


設置について

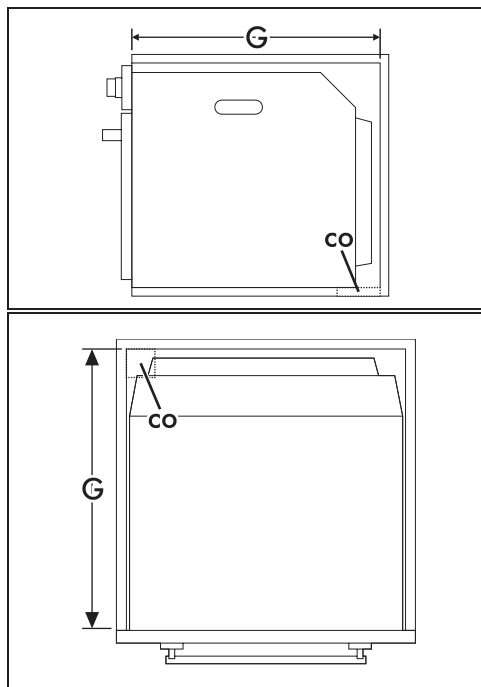
作り付けキッチン家具への取り付け (mm)



*家具の上部 / 背面部に約 35 ~ 40 mm の深さの開口部があることを確認してください。



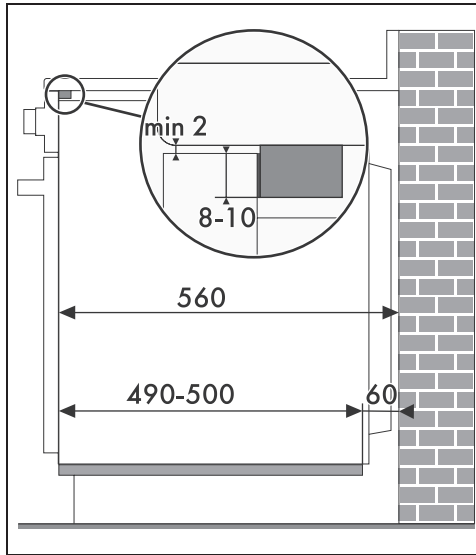
設置について



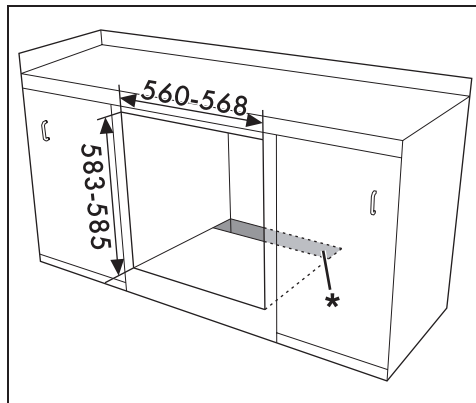
*家具の上部 / 背面部に約 35 ~ 45 mm の深さの開口部があることを確認してください。

設置について

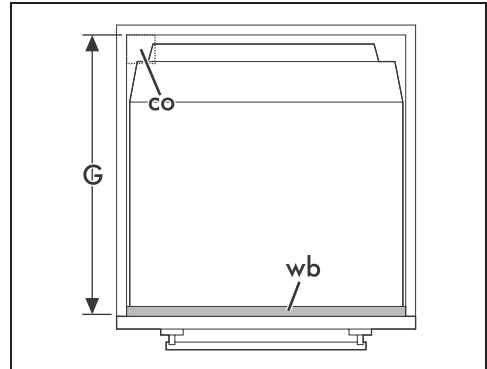
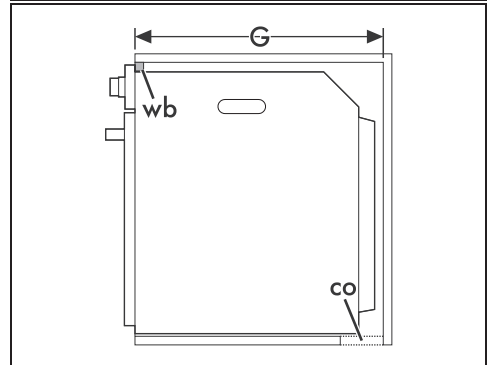
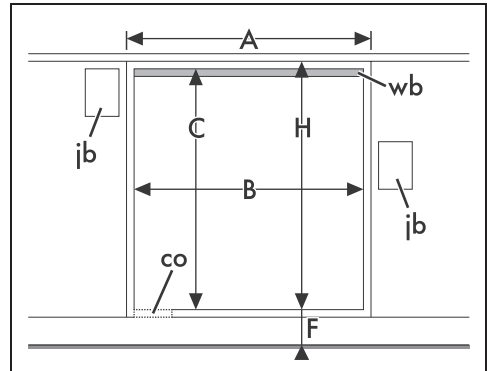
調理台の下への取り付け (mm)



本製品を調理台の下に組み込む場合、前面パネルの裏側に接着されたシール (パッキン部) を使用して水や他の液体が内部に流れ込まないようにするため、木製バーを取り付ける必要があります。



*家具の上部 / 背面部に約 60mm の深さの開口部があることを確認してください。



設置について

A 最小603mm

B 560～568 mm

C 583～585 mm

D 9～11 mm

E 最小 5 mm

F 121～1105 mm

G 最小560 mm

H 最小 594 mm

co 電気コード用切り欠き部（最小6cm）

jb**** 電気接続ボックス

wb**** 木製バー（推奨）

ご使用の際、このようなことはありませんか？

- 電気コードや差し込みプラグが異常に熱くなる。
- 食材が加熱されないことがある。
- 加熱が止まらないことがある。
- 運転中に異常な音がする。
- 異常な臭いがしたり煙が出たりする。
- 機器に触るとピリピリと電気を感じることもある。
- その他の異常や故障がある。



使用を中止してください。

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて、必ずお求めの販売店もしくはお客様相談窓口にて点検・修理をご相談ください。ご自身での修理は大変危険ですので、絶対に行わないでください。

お客様相談窓口

問い合わせ info@smeg.email

問い合わせ可能時間 9:00~17:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

輸入総販売元 テクタイト 株式会社

<https://smeg.jp>



TECHTUIT CO. LTD.

www.smeg.jp

